



COMPANY PROFILE



Message



代表取締役 伊藤 清隆

私たちリーフラスは、企業理念として『スポーツを変え、デザインする。』を掲げ、あらゆる社会課題をスポーツにより解決するソーシャルビジネスを実践しております。2001年の設立当初より100%正社員主義及び終身雇用を貫き、日本初の職業として『スポーツ教育指導士』を確立しました。その結果、18年連続増収増員・売上高50億円・正社員数625名・スクール数約2,700拠点以上・会員数46,764名となり、子供向けスポーツスクールとしては圧倒的ナンバー1に位置しております(2018年12月現在)。スポーツ指導における体罰・暴言・しごきを否定、いわゆる「スポーツ根性主義」を排除し、非認知能力の向上を図る「認めて、褒めて、励まし、勇気づける」指導の重要性を提唱しております。また、社員一人ひとりの成長に合わせた多彩なキャリアプランを用意し、一生涯チャレンジし続ける人生を歩んでほしいと考えております。

企業理念 Corporate Philosophy スポーツを変え、 デザインする

行動規範

自分に良し

（社員の公私における幸福の実現）

相手に良し

（顧客『成長』第一主義）

会社に良し

（企業の持続的発展のための
自己資本の拡大）

社会に良し

（以上の結果としての社会貢献）

We change and
innovate sports
society.

Company Overview

会社概要

社名	リーフラス株式会社 (英文社名:LEIFRAS CO.,LTD.)
会社設立日	2001年8月
代表者	代表取締役 伊藤 清隆
従業員数	625名
資本金	435,838,400円(資本準備金含む)

事業内容

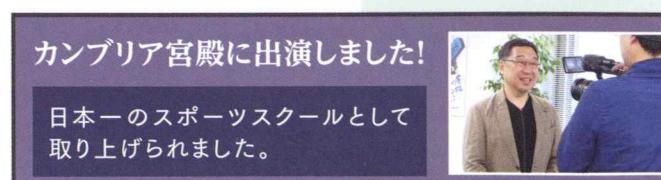
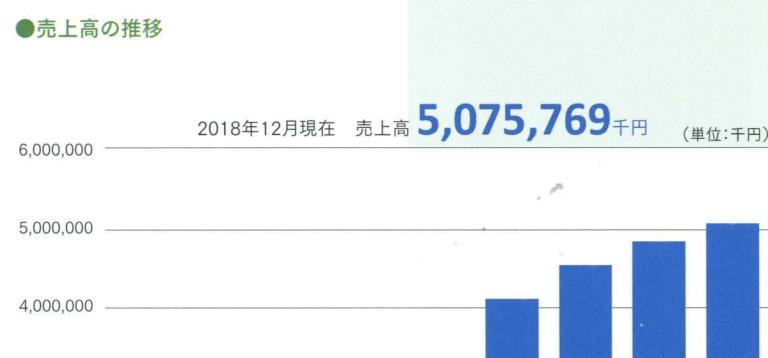
- スポーツスクール事業
 - 部活動支援事業
 - 地域共動事業
 - ヘルスケア事業
 - イノベーションプロデュース事業
 - アライアンス事業

子会社

- 北海道十勝スカイアーススポーツ株式会社
 - リーフラストラベル株式会社

沿革 —

2001年	8月	リーフラス有限会社設立 サッカースクール開設
2002年	8月	株式会社へ組織変更
2006年	5月	ベースボールスクール開設 リズミックカラテスクール開設
2009年	5月	剣道スクール開設
2010年	4月	バスケットボールスクール開設 5月 テニススクール開設
2011年	3月	東京都中央区日本橋に本店移転
2012年	6月	陸上スクール開設
2013年	6月	ガールズサッカースクール開設 7月 多種目スポーツスクール開設
2015年	4月	長崎支店開設 7月 奈良支店開設 11月 松本支店開設
2016年	5月	バレーボールスクール開設 11月 東京都渋谷区広尾に本店移転
2017年	8月	滋賀支店開設 11月 北海道十勝スカイアーススポーツ株式会社設立
2018年	5月	Management office 開設
2019年	4月	東京都港区愛宕に本店移転



Office Locations

事務所一覽

2019年4月現在



■ 所在地

本社

東京都港区愛宕2-5-1 愛宕グリーンヒルズMORIタワー27F
TEL:03-5843-7828

恵比寿事務所

東京都渋谷区広尾1-1-39 恵比寿プライムスクエアタワー10F
TEL:03-6451-1341

博多事務所

福岡県福岡市博多区博多駅南1-15-22 シノケン博多ビル8
TEL:092-260-7224



School

スポーツスクール事業

スポーツスクールの運営

「子供たちのココロとカラダに体力を」を指導理念として、社会で活躍できる人材を育てるスポーツ指導をしております。さまざまな厳しい社内研修を経たプロの指導員が、子供たちの技術面はもちろん、社会で必要な勤勉性・思いやり・忍耐力・協調性など、現代の教育において最も注目されている「非認知能力」を育てることを目的としております。

子供たちが育つ上で大切なスポーツ環境を変えていくことが、より良い社会につながると、私共は考えております。

■当スクールで身につく非認知能力

私たちが運営するスポーツスクールでは、スポーツを通じて子供たちの非認知能力を飛躍的に伸ばします。将来、子供たちが大人になって社会で活躍するためには、単なる頭の良さ(IQ)だけではなく、非認知能力と呼ばれる力を伸ばすことが最も重要であると研究で判明しております。

当スクールでは、子供の非認知能力が育まれるよう、第一に子供が「楽しい」と感じる指導をしております。楽しいと感じることはすべての動機になり、積極性や好奇心が自然と身についていきます。

また、さまざまな学年の子供たちが一緒に活動することで、相手に対して思いやる心や助け合う大切さを学び、成長していきます。

■正社員の指導員によるスクール指導

安全面、精神面、技術面に関する厳しい社内研修を経たプロの指導員が、一人ひとりのペースに合わせ「褒めて、認めて、励まし、勇気づける」指導をしております。

また、子供たちに指導員の一方的な意見や考え方を与えるのではなく、子供たちからアイディアや考えを引き出すスタイルをモットーとし、思考力や行動力を培う指導をしております。

■安全で安心できるスポーツ環境の提供

スクール指導を行う指導員は救命講習を修了しており、定期的に安全研修を受けております。また、熱中症への対策実施やスクール会場近くのAED設置場所、避難場所、病院などの把握もしており、緊急時も適切な対応ができるよう備えております。

■子供を成長させる体験活動

●合宿活動

親元を離れ、大勢の子供たちと交流することで、子供たちの精神的自立を促します。

●自然体験活動

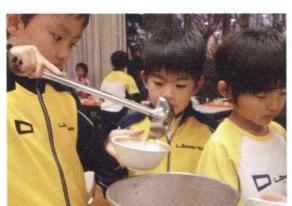
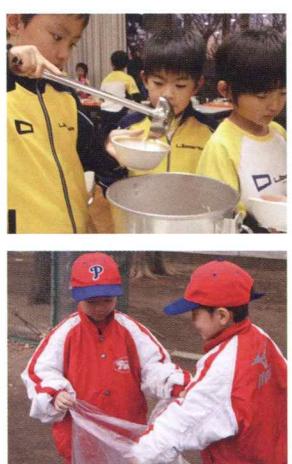
「農林水産・自然・文化・伝統・職業」など、さまざまな体験活動を通して子供たちが新たな発見をし、好奇心を持ち、感動し、感謝し、より豊かな人間性を育みます。

●美化活動

指導員と子供たちは、毎日ゴミ拾いや使用した体育館やグラウンドの整備など、環境への関心を高める環境教育を行っております。



会員数 約**5万名** スクール数 **2,700以上**



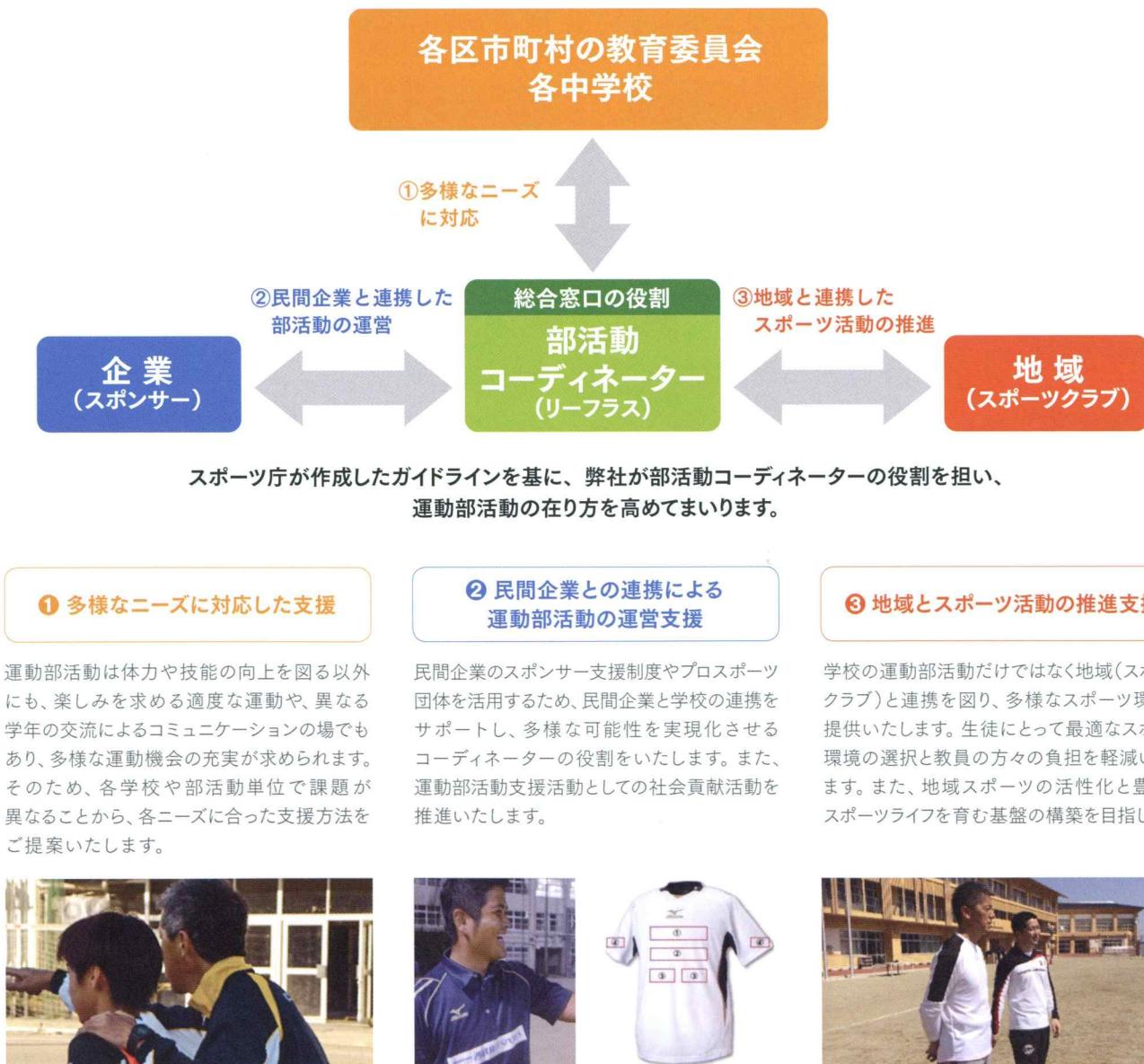
School Support 部活動支援事業

運動部活動支援への想い

リーフラスは運動部活動を民間の活力によってサポートし、持続可能な運営体制へと変革を遂げる一助になりたいと考えております。

リーフラスが目指す運動部活動支援のカタチ

多様なニーズに対応する総合窓口として機能し、**顧問教員の負担軽減**を図り、**持続可能な運動部活動**の運営体制を構築いたします。



学校運動部活動支援の導入パターン

技術指導に偏らない総合的な運営ノウハウで**部活動支援**を実現します。

①地方自治体主導型

地方自治体が公的な事業計画を立案して取り組む形式であり、スポーツ指導者派遣費用を役所や教育委員会などの公的機関が負担する形式。(導入実績:大阪府大阪市など)

②受益者負担型

部活動に所属する生徒の保護者が、スポーツ指導者派遣費用を負担する形式。(導入実績:東京都杉並区など)

③地方自治体と受益者の協同型

地方自治体の事業予算と、各学校または部活動の予算によってスポーツ指導者派遣費用を負担する形式。

⑤企業CSR&個人寄付型

リーフラスの活動理念に賛同していただいた企業や団体及び個人の寄付を原資に、スポーツ指導者派遣費用を負担する形式。

④学校主導型

スポーツ指導者派遣費用を無償とする代わりに、地域の子供たちを対象にしたスポーツスクールを放課後の学校体育施設にて開校し、「学校」「地域」「企業」の三方利益を得る形式。学校教育現場においては教員の負担軽減などの課題解決につながる仕組みとなっている。(導入実績:東京都港区など)

学校運動部活動支援の事例紹介

事例① 大阪府大阪市立東三国中学校
(陸上部)



事例② 東京都杉並区立西宮中学校
(サッカー部)



事例③ 福岡県粕屋町立粕屋中学校
(バスケットボール部)



事例④ 奈良女子大学附属中等教育学校
(バスケットボール部)



その他にも、野球、バレーボール、剣道など、多数の部活動指導をしております。

Regional Joint Venture

地域共動事業

地域のスポーツ振興活動

リーフラスでは、“地域と共に動く”をテーマにさまざまな社会問題や地域課題に対して各都道府県と共に動じ、ビジネスの手法をもって課題解決に取り組んでいます。これまでに、総合運動施設の運営管理をはじめ、各自治体と共にしたスポーツイベントの開催や小学校体育学習実技指導員としての活動等、地域活性化のためのサポートを行っています。

■ 東京都世田谷区役所と教育委員会の共動事業

【児童のスポーツ指導を実施】

新BOP事業(遊び場と学童クラブの統合)にて、児童を対象に放課後のスポーツ指導を実施しております。



■ 福岡市教育委員会委託事業

【小学校体育学習実技指導員として派遣】

2018年度、福岡市内40校にて水泳・器械体操・陸上授業に指導員を派遣しております。



■ 北海道黒松内町体育施設の運営管理事業

【総合体育館管理運営業務を受託】

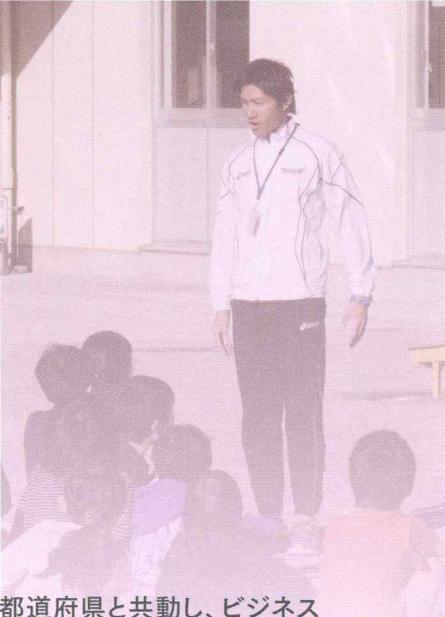
リーフラスでは体育施設の運営管理を含め、シェイプアップ教室や小学生を対象としたスポーツ教室等を開催しております。



■ 放課後等遊び場づくり事業

【福岡市こども未来局委託事業】

2018年度、福岡市内19校にて放課後等遊び場づくり事業(通称:わいわい広場)を管理・運営実施しております。



Health Care

ヘルスケア事業

高齢者向け健康運動サービス

生涯スポーツや健康寿命への関心が高まる中、高齢者への運動指導も年々関心が高まっております。リーフラスでは身近な公民館や教室、老人保健施設などで高齢者の健康増進・健康寿命の延伸を図るために、介護予防運動や健康ヨガ体操の指導を行っております。また、地域の資源を有効に活用し、地域に密着した活動を意識しております。

【高齢者向け運動健康サービスの特徴】

◎ 経験豊かで優秀な指導者

社内における厳正な検定に合格した、現役のプロスポーツ指導者のみが健康寿命の延伸を目的としたプログラム運動指導を担当いたします。

◎ 高い安全基準のプログラム

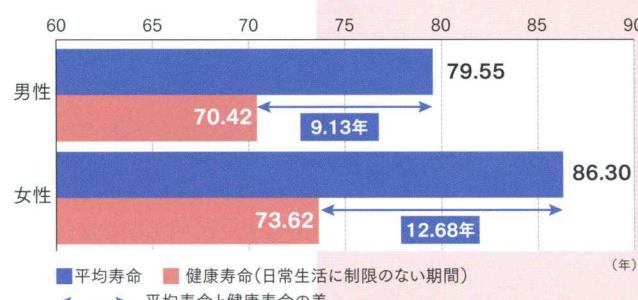
平均寿命の延伸に伴い、健康寿命との差を縮小することを目的として、オリジナルのプログラムを作成し、楽しくて安全な運動をご提供いたします。

◎ 大切にしているコミュニケーション

参加者と指導者、また参加者同士のコミュニケーションを大切にしており、「運動を通じた笑顔の時間」を創造いたします。

平均寿命と健康寿命の差

平均寿命と健康寿命(日常生活に制限のない期間)の差は、約10年あり、今後さらなる平均寿命の延伸に伴い、健康寿命との差が拡大することが予測されます。



資料:平均寿命(平成22年)は、厚生労働省「平成22年完全生命表」
健康寿命(平成22年)は、厚生労働科学研究費補助金「健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用対効果に関する研究」

出展:厚生科学審議会地域保健健康増進栄養部会・次期国民健康づくり運動プラン策定専門委員会「健康日本21(第二次)の推進に関する参考資料」p25

■ 経済産業省 健康寿命延伸産業創出事業受託

地域の実態に応じたヘルスケアビジネスの創出に向けた取り組みが認められ、総合メディカル株式会社と共同で事業の受託しております。

■ 介護施設での指導

指導者を派遣し、健康運動指導を実施しております。
さまざまなニーズに合わせたプログラムを提供しております。



■ 地域行政が運営する施設での指導委託

行政よりご依頼を受け、体育施設や公民館で健康運動指導を実施しております。



■ 企業と連携した健康増進活動の実施

企業と連携した健康に関する講義や相談会、運動教室などを実施しております。



Lecture Training

イノベーションプロデュース事業

企業研修プロデュース

「スキル」から「スマイル」へ

リーフラス研修の特長は、“学ぶ”だけでなく“気づきをあたえる”参加型の研修です。

▶リーフラス研修の特長

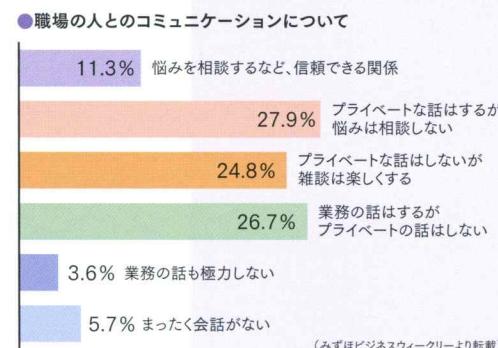
リーフラスでは企業や団体様への研修講師の紹介・派遣、「ミステリーショッパー」などの接遇チェックなどのサポートを承っております。弊社がご紹介する研修講師は、航空会社人事インストラクターの経験を長年持つ者、国際線VIP担当の元航空会社CA、大手外資系自己啓発研修会社コンサルタント、研修講師の経験が10年以上の実績を持つ者など、いずれも経験豊富な講師ばかりです。お気軽にご相談ください。

■オススメ研修

▶コミュニケーション・モチベーション研修

「話す」「伝える」場をたくさん設けるなかで、職場ではわからなかった仲間の新たな一面を知り、チームワークが一層増すような「発見」や「新鮮なマインドの掘り起こし」につなげます。「みんな違って、みんないい!」それがリーフラスの研修の特徴です。

多才な講師陣による完全オリジナルコンテンツが人気です。



▶スポーツから学ぶメンタルヘルス研修

日本代表トレーナー経験者による完全参加型のコンテンツが人気です。活動の原点である“カラダ”と“ココロ”に関する知識を、ワークを中心に体感していただく、人気研修の1つです。自分自身に合った「心身のコンディショニング」によって、仕事や日常などのすべての活動レベルに気づきをあたえるセミナーです。多くのトップアスリートのメンタルトレーニングに従事したアスレチックトレーナー経験を持つ弊社の社員が講師を務めます。

講演プロデュース

■多彩なジャンルから時代のテーマに合った 「オンライン」の講師をご提案いたします。

元なでしこジャパンやJリーガーなど、第一線で活躍した著名な文化人とパートナーシップを結び、困難にぶつかったときの乗り越え方や、あきらめない気持ちの大切さから得た彼らの経験を「講演」という形で、企業様、団体様へご提供いたします。講師と直接パートナーシップを結んでいることで、主催者様のリクエストにもスムーズに対応できるのが強みです。数多くの主催者様から「参加者から好評だった」「ビジネスに役立つ講演で充実した会を運営できた」とのありがたいお声をいただいております。



Alliance

アライアンス事業

プロスポーツチームとの提携

リーフラスはさまざまなプロスポーツチームと提携しております。

各プロ球団・地域球団と共同しており、今後も日本のスポーツ振興を加速してまいります。

▶共同スクール

プロスポーツチームとの共同スクールを開校することで、子供たちに夢を持つことの大切さを伝え、さらなる普及と発展に努めることや両社の活動を通じて、スポーツを中心とした新たなコミュニティづくりと、豊かなスポーツ文化の創造に貢献してまいります。



東北楽天
ゴールデンイーグルス
Porte×楽天イーグルス
チャレンジスクール



福岡ソフトバンク
ホークス
Porte×福岡ソフトバンク
ホークスベースボールスクール



鹿児島ユナイテッドFC
鹿児島ユナイテッドFC ×
リベルタサッカースクール



埼玉ブロンコス
ブロンコスハーツ
バスケットボールスクール



千葉ロッテマリーンズ
ベースボールスクールボルテ×
マリーンズ・ベースボールアカデミー



東京ヴェルディ
リベルタ×
ヴェルディサッカースクール



四国アイランドリーグ
plus
四国アイランドリーグ
plusアカデミー×Porte



エスピローラ北海道
リベルタ×
エスピローラフットサルスクール



TRYHOOP
TRYHOOP×Heartz



Corporate Social Responsibility

CSR活動

団体支援

多くの団体様と共同でさまざまな社会貢献活動を実施しております。下記以外にも、多数の団体様と社会貢献活動を実施しております。

SPORT FOR TOMORROW

Sport for Tomorrowは、2014年から東京オリンピック・パラリンピック競技大会を開催する2020年までの7年間で発展途上国をはじめとする100カ国以上・1000万人以上を対象に、日本国政府が推進するスポーツを通じた国際貢献事業です。弊社では、学校建設と、学校プロジェクトを通して教育への理解と村の発展を推進する活動を行っていきます。

東京都スポーツ推進企業

東京都スポーツ推進企業とは、社員のスポーツ活動を推進する取り組みや、スポーツ分野における社会貢献活動を実施している、東京都内に本社又は事業所を置く企業などのことで、申請に基づき、東京都が認定します。弊社は平成27年から4年連続で認定されております。

一般社団法人チャレキッズ

一般社団法人チャレキッズは障がいのある子供たちに対し、養護・支援という関わりだけでなく、自立、就労という可能性を広げていくことで社会にある障がい者観を変革していきながら、その夢(可能性)と社会をさまざまなアプローチでコミットさせていくチャレキッズプロジェクトを実施している団体です。チャレキッズ様主催のイベントにて、弊社指導員が運動プログラムを実施しております。

セカンドキャリア支援

弊社では元プロスポーツ選手が第一線の競技生活の中で培ってきたものに価値があるという考え方のもと、積極的に元プロスポーツ選手のセカンドキャリア支援を実施しております。



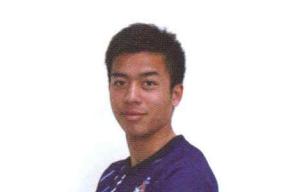
林 祐征
サッカースクール指導員
元プロサッカー選手(ギラヴァンツ北九州)



山形 恒平
サッカースクール指導員
元プロサッカー選手(アビスパ福岡)



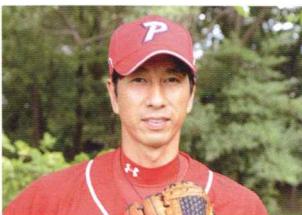
高 勝竜
北海道十勝スカイアース監督
指導員/元プロサッカー選手
Jrユース監督、柏レイソルトップコーチ



渋谷 亮
北海道十勝スカイアース選手
元プロサッカー選手(東京ヴェルディ)



寺田 一太
地域共動推進部
元プロサッカー選手(ザスパ草津)



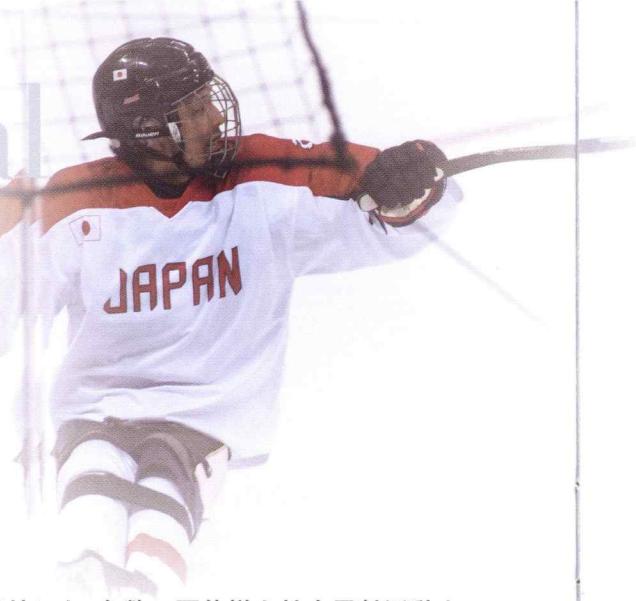
本間 満
ベースボールスクールボルテ スーパーバイザー
元プロ野球選手(福岡ソフトバンクホークス)



長野 聰
北海道十勝スカイアース選手
元プロサッカー選手(バンコクFC)



梅山 修
サッカースクール指導員
元プロサッカー選手(アルビレックス新潟)



チャレンジド・アスリート

パラリンピアンを正社員として雇用し、基本的には労働時間全てを練習や指導に打ち込める環境を整えるなどの支援を行っています。また、社会的知名度の向上のため、積極的に講演・体験会を企画・開催し、パラスポーツの普及活動や共生社会の実現に努めています。

パラリンピアン支援

5名のパラリンピアンを正社員として雇用しており、アスリートの国際大会出場時の支援やパラスポーツの魅力を発信しています。



安達 阿記子
ゴルフボール女子日本代表選手
パラリンピック金メダリスト



堀江 航
アイススレッジホッケー日本代表
元車いすソフトボール・バスケットボール選手



安岡 チョーク
車いす陸上競技選手
パラリンピック金メダリスト



田口 侑治
ゴルフボール男子日本代表選手
元U-23日本代表



三元 大輔
車いすバスケットボール選手
元U-23日本代表

堀江航がアイススレッジホッケー日本代表として2018平昌冬季パラリンピックに出場しました

[堀江 航プロフィール]

1979年5月25日生まれ、東京都出身。日本体育大学3年時、部活帰りのバイク事故により左足切断にも関わらず大学を卒業。その後友人の勧めで、東京愛好スポーツクラブで車いすバスケットボールを始める。一つの競技にとらわれず、車いすバスケットボール、車いすソフトボール、アイススレッジホッケーなど複数の競技で日本代表選手に選出され、マルチアスリートとして活躍中。



パラスポーツの普及活動

弊社所属のパラリンピアンが講演会やイベントを実施します。
障がいのある人もない人も、女性も男性も誰もがいきいきと生活できる、
活躍できるダイバーシティ(多様性)のある社会を創造していきます。



リーフラス株式会社 本社

東京都港区愛宕2-5-1 愛宕グリーンヒルズMORIタワー27F
TEL:03-5843-7828 URL: <https://leifras.co.jp/>

